



社会福祉法人 済生会支部

大分県 済生会 日田病院 広報誌「なでしこ」(巡回通信誌)

2022
創刊号
vol.01

リニューアル
記念号

なでしこ

NADESHIKO

Oita Prefecture Saiseikai Hita Hospital

<http://saiseikai.hita.oita.jp>



特集

地域の健康、安心のために頑張ってます!!

医療社会事業室 / 大分県地域生活定着支援センター のご紹介

広報誌「なでしこ」が
リニューアルしました。

INDEX

- 2 | コラム: 広報誌「なでしこ」リニューアルに寄せて
- 3-4 | 特集: 「地域の健康、安心のために頑張ってます!!」
医療社会事業室 / 大分県地域生活定着支援センター のご紹介
- 5-6 | トピックス: 2022年度 新規入職者のご紹介
- 6 | 大分県済生会日田病院公式ホームページ
リニューアルオープン
- 7 | 日田市内医療連携ネットワーク通信
医療法人 百花会 上野公園病院
大分県済生会日田病院 地域医療連携室
- 8 | インフォメーション: 無料または低額診療のご案内
令和4年度 下半期巡回診療事業計画のお知らせ
編集後記



2022年秋、広報誌「なでしこ」 リニューアル発刊。

【写真】 群生するナデシコ

露にふす 末野の小草 いかにとあさたかかろ わがころかな
初代総裁・伏見宮貞愛(ふしみのみやさだなる)親王殿下は、明治45年、済生会の事業の精神を、野に咲く撫子(なでしこ)に託して次のように歌にお詠みになりました。この歌にちなんで、いつの世にもその趣旨を忘れないようにと、撫子の花葉に露をあしらったものを、大正1年以来、済生会の紋章としています。

広報誌「なでしこ」リニューアルに寄せて

平成3年10月1日、当院はへき地中核病院(現在のへき地医療拠点病院)に指定され、同年5月9日からへき地巡回診療事業を開始しました。しかし周知不足もあって、巡回診療の受診者数は伸び悩んでいました。当院のことを知っていただき、一人でも多くの方に巡回診療を受診していただくために平成7年10月1日巡回通信誌「なでしこ」が創刊されました。配布先はへき地だけでなく、行政(日田市、玖珠町、九重町)、保健所、済生会関係、地域の医療機関と多岐にわたり、また、受診された方や入院患者さん、さらに職員にも自由に取って見てもらえるよう院内にも設置しました。創刊以来、月刊誌として毎月1,000部(創刊当初は800部)を発刊、令和4年3月にはリニューアル前、最後となる316号が発刊されました。

一方、創刊から約26年以上が経過し、地域の少子高齢化はさらに進み、私たちを取り巻く医療環境や地域社会情勢は大きく変化しています。当院が地域唯一の公的病院として果たすべき役割は益々重要になるものと痛感しております。「なでしこ」にもより充実した医療情報発信を求められていると感じています。

この度、月刊誌であった「なでしこ」を季刊誌とし、発刊頻度を減らす代わりに地域のみなさんに気軽に手にとってもらえ、役に立つ情報がわかりやすく伝わるような「なでしこ」を目指して大幅なリニューアルを行いました。当院のことをより多くの方に知っていただきたいとの願いもリニューアルに込めております。また、地域で完結できる医療、介護のために医療連携、医療介護連携が益々重要となるとの思いから地域の病院や診療所、介護施設を紹介するコーナーも設けました。

新たなスタートをきった広報誌「なでしこ」が地域住民のみなさんによりそう医療広報誌としてさらに進化していくよう、みなさんからのご意見やご要望等いただければ幸いです。



大分県済生会日田病院
久留米大学医学部 臨床教授

院長(医学博士) 林田 良三

特集

地域の健康、安心のために頑張ってます!!

医療社会事業室

室長：甲斐 祐治 係長：松尾 美穂

医療ソーシャルワーカー：御手洗 和也 / 金子 恵美 / 小野 恵奈未 / 後藤 優佳

あけぼの寮(大分市出向)：石田 圭 / 重光 宏俊



医療社会事業室の活動について

地域を元気にする医療

医療社会事業室では、当院の根幹事業である無料低額診療事業を中心に、生活困窮者支援事業(なでしこプラン)にも取り組んでおります。ソーシャルワーカーは患者さんが治療に専念ができるよう療養中の心理的・社会的問題、退院援助、社会復帰支援から経済的問題への支援、介護・障がいサービスの手続き支援など多岐に渡る相談に院内スタッフはもとより関係機関と協働のもと対応し、患者さん、家族と共に問題の解決を目指しています。また当院では生活困窮者支援として刑余者の自立支援に取り組み、県内唯一の更生保護施設あけぼの寮へ相談員2名を出向させ福祉支援を行うとともに保護司としても地域で活動を行っています。

無料又は低額診療事業 (社会福祉法第2条第3項)

済生会日田病院では、生活困窮者を医療で救済する「施薬救療」のもと、開院以来「無料低額診療事業」に積極的に取り組んでいます。生活に困窮し受診を控えたり、受診回数を減らすことのないようご相談ください。(例えば、市県民税非課税世帯など医療費の支払いに不安を感じている方等)医療ソーシャルワーカーが面談のうえ、医療費を減免し不安なく治療を受けるお手伝いをさせていただきます。(令和3年度の利用者延14,798人)

更生保護施設での福祉支援事業

大分市の更生保護施設「あけぼの寮」に平成27年から相談員2名を出向させています。これは更生保護施設と済生会の双方において全国唯一の取り組みです。入寮者に対し、保険証・住民票の設置など再出発を助ける取組みを行うと共に新規入寮全員に対し、日田病院での健康診断を実施しています。また、治療を必要とする場合においては、施設の近隣医療機関と協力し医療費の自己負担分を当院が支払い、安心して医療を受ける体制を取っています。

※更生保護施設(矯正施設退所者や保護観察中などで帰来先を有さないなど直ちに自立更生をすることが困難な者に対し、宿泊場所や食事を一定期間提供するとともに社会適応のための訓練や就職支援などを行う施設。



お気軽に
お電話を

医療ソーシャルワーカーにご相談ください。(代表) 0973-24-1100

こんな活動
しています。

日中活動の一環として花見会の開催や大学の
学園祭に支援対象者とともに参加しました。

8

地域の健康、安心の ために頑張ってます!!

大分県地域生活定着支援センター

センター長 桑野 博文 相談員主査 比良 千奈美
相談員 大田黒 ゆき / 深川 恵美 / 青柳 由紀
黒木 晃平 / 杉尾 美知果 / 圓道 太一
事務員 江藤 弘子

大分県地域生活 定着支援センターの活動

地域住民と地域のあらゆる団体・組織の
主体的な参画と協働により、誰もが安心して
いきいき暮らせるまちづくりを

大分県地域生活定着支援センターでは、高齢であり、または障
がいを抱え、刑事上の判決又は保護処分による拘束が解かれた
あと、自立した生活を営むことが困難であると認められた対象
者に対し、保護観察所や医療福祉等の関係機関と連携を行い、
対象者が地域で自立した生活ができるよう支援していきます。
支援で大事にしていることは、対象者が持つ肯定的な気持ちや
思いに寄り添い、再犯に繋がらないよう生活の組み立てを司法
や医療、福祉とチーム力を持って、地域での生活に繋げていくこ
とです。



そして、当センターが
対象者にとって必要
不可欠な存在となるよう、
済生会の理念に則り職務に従事していきます。

主な業務内容

1. コーディネート業務

保護観察所等からの依頼に基づく福祉サービスに係るニーズの
内容の確認等及び受け入れ先施設等のあっせん又は福祉サービ
スに係る申請支援等

2. フォローアップ業務

コーディネート業務を経て矯正施設から退所した後、社会福祉
施設等を利用している人に関して、本人を受け入れた施設等に
対する必要な助言等

3. 相談支援業務

懲役若しくは禁錮の刑の執行を受け、又は保護処分を受けた
後、矯正施設から退所した人の福祉サービスの利用に関して、本
人又はその関係者からの相談に対する助言その他必要な支援

4. 関係機関等との連携及び支援ネットワークの構築等の業務

・利用者に対する支援を円滑かつ効果的に行うため、特別調整
等として手続きを行っている段階から、必要に応じた矯正施設
長等に対する福祉的な視点からの調査・調整についての助言
・関係する連絡協議会への参加と必要な研修や協議会の開催を
通して必要な福祉的支援が受けられるための環境づくり及び支
援のためのネットワークの構築

トピックス

2022年度 新規入職医師紹介

腎臓内科医長

乙咩 崇臣

おとめ たかおみ



▶**趣味・モットーについて**

ラリー、将棋、マイクラフト(子どもと)
モットー:みんな幸せ(ある程度)

▶**私の健康法について**

健康法はないので、生活習慣病になりつつあります。

▶**患者さんへ一言**

腎臓を長持ちさせるために頑張ってください。不幸にも透析を避けられない方は、その先の人生があるので、同じく頑張ってください。

▶**開業医の先生方へ**

検尿異常や、eGFRの落ちが年間10以上の方は、気兼ねなくご紹介していただけますと幸いです。宜しくお願い致します。

腎臓内科医員

小田原 健一

おだはら けんいち



▶**趣味・モットーについて**

ゴルフ、ゲーム、野球観戦

▶**私の健康法について**

たまに走ったりして体を動かすようにしています。

▶**患者さんへ一言**

一人ひとりに寄り添う医療を提供できるように頑張ります。

▶**開業医の先生方へ**

4月から赴任しました小田原と申します。
地域の為精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。

心臓血管内科医員

江藤 成顕

えとう なりあき



▶**趣味・モットーについて**

「患者様のことを常に考え、行動することが一番大事なことである」をモットーに精進しています。

▶**私の健康法について** ストレスを溜めないように適度な運動や美術鑑賞で心身共にリフレッシュしております。

▶**患者さんへ一言** 心臓はクラシックカーと同じで適宜メンテナンスをしないと疲れてしまいます。人生という長い道のりをサポートさせていただきます。

▶**開業医の先生方へ** 今年度より赴任しました心臓血管内科の江藤成顕と申します。日田地区の患者様方に貢献できるように精一杯頑張りますので、今後とも宜しくお願い致します。

心臓血管内科医員

森 靖子

もり やすこ



▶**趣味・モットーについて**

温泉巡り、お花屋巡り

▶**私の健康法について**

しっかり食べて運動する。

▶**患者さんへ一言**

常に患者さんの声に耳を傾け、丁寧な診療を行うよう心掛けていきます。宜しくお願い致します。

▶**開業医の先生方へ**

修行中の身であり、先生方にお世話になることも多々あるかと存じますが、地域医療に貢献できるよう尽力致しますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

消化器内科医員

十時 利明

ととき としあき



▶**趣味・モットーについて**

ドライブ、ゴルフ

▶**私の健康法について**

ヨーグルトを食べること

▶**患者さんへ一言** 東海地方で20年過ごし、今回済生会日田病院に勤務致します。食道、胃、大腸、肝臓、胆のう、膵臓という臓器を診ます。宜しくお願いします。

▶**開業医の先生方へ**

出身地は日田市、出身大学は藤田学園です。学位を三重大で取得し、三重大消化器・肝臓内科の医局員として働いていました。教授退官に伴い退局し、1年前より九州に戻ってきました。今回済生会日田病院に奉職致します。

外科医員

高松 正行

たかまつ まさゆき



▶**趣味・モットーについて**

テニス、ドライブ、スノーボードなど

▶**私の健康法について**

ストレスを溜めない

▶**患者さんへ一言**

4月より赴任しました外科の高松です。4年目で至らない点もあるとは思いますが、患者家族に寄り添った医療を心掛けるので宜しくお願いします。

▶**開業医の先生方へ**

少しでも地域に貢献できるよう、なるべく急患を断らずに対応します。至らない点が多々あるとは思いますが、宜しくお願いします。

小児科医師

上杉 達
うえすぎ とおる



▶趣味・モットーについて

国内、海外問わずサッカー観戦が好きです。鳥栖に住んでおりサガン鳥栖を応援しています。

▶私の健康法について

近場への買い物等はなるべく歩いて行くようにしています。

▶患者さんへ一言 日田地域で小児の入院を受け入れている病院は済生会日田病院のみだと思いますので、子供たちの健康に貢献できるように頑張りたいと思います。

▶開業医の先生方へ

日田・玖珠地域の小児医療に貢献するべく頑張りたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

整形外科医師

脇田 将嗣
わきだ まさつぐ



▶趣味・モットーについて

趣味はスノーボードです。日常とは違う自然の中で気分転換ができるので好きです。

▶私の健康法について

私の健康法は、よく食べてよく寝ることです。

▶患者さんへ一言

患者さんが困っていらっしゃる症状について詳しく聴いて、可能性が高い疾患を挙げるように心がけています。

▶開業医の先生方へ

ご紹介いただいた症例を一例一例大切に診察を行わせていただきます。今後とも何卒宜しくお願い致します。

放射線科医師

山崎 哲生
やまさき てつお



▶趣味・モットーについて

しっかりと睡眠をとることで、仕事も遊びも充実します。寝れば何とかなります。寝過ぎに注意!

▶私の健康法について リンゴとヨーグルトを毎朝食べています。そのお陰か体調はいつも良好です。

▶患者さんへ一言 不安や疑問に感じたことは、遠慮なくお尋ねください。病気についての悩みを一緒に考えていきましょう。

▶開業医の先生方へ 日田に来てまだ日が浅くご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、日田の地域医療に少しでもお役に立てるよう精進する所存です。何卒ご指導賜りますようお願い申し上げます。

脳神経外科医長

中島 慎治
なかしま しんじ



▶趣味・モットーについて

魚釣りが大好きでよく行きます。魚料理も得意です。

▶私の健康法について

なるべく階段を使うようにしています。

▶患者さんへ一言 納得して治療を受けていただけるように、わかりやすい説明を心掛けたいと思います。

▶開業医の先生方へ

はじめまして。脳神経外科の中島と申します。地域の患者様や先生方のお役に立てるよう精一杯頑張りますので、よろしく願い致します。

大分県済生会日田病院 公式ホームページ リニューアルオープン!!

ホームページが明るく、
見やすくなりました。

2022年6月にホームページをリニューアルしました。
ご来院の皆様、医療関係者の皆様へなど情報を見やすく整理しています。

携帯電話・スマートフォンでもご覧いただけます。

外来診療情報など随時更新しておりますので、
ご来院の前にご確認ください。

<https://saiseikai.hita.oita.jp>



連携クリニック
紹介:001

医療機関名 上野公園病院



上野公園病院は認知症専門外来を設けた、大分県日田市にある医療法人です。

当院は主に認知症の方の診断、治療、看護、ケア、リハビリ、相談援助を行っている病院です。認知症のことでご相談のある方は、何でもお気軽に「医療相談室」のソーシャルワーカーまでご連絡ください。

- ① 病棟は問題行動や精神症状の治療を行う「認知症治療病棟」と身体合併症の治療を行う「一般精神病棟」とがあります。全ての病棟で作業療法を行っています。
- ② 外来と「認知症疾患医療センター」では認知症の診断・鑑別診断、行動心理症状の治療、身体合併症への対応、認知症医療相談、認知症研修会などを行っています。
- ③ 「通所リハビリふきのとう」は認知症の方専用のデイケアで、月～土曜日の毎日20人ほどの方が利用されています。
- ④ 「居宅介護支援センターうえの」は主に認知症の方のケアマネジメントを行っています。

日本老年精神医学会研修施設 / 日本精神神経学会研修施設

医療法人 百花会 上野公園病院

〒877-0062 大分県日田市上野町2226-1
TEL.0973-22-7723 TEL.0973-22-7318



ごあいさつ

院長：長野 浩志 先生

上野公園病院は、平成26年9月、大分県より「大分県認知症疾患医療センター」の指定を受けました。今後は地域における認知症医療中核機関として、ますます貢献して参ります。

また、心療内科ではうつ病、パニック障害、不眠症、自律神経失調症などでお悩みの方の相談・治療もおこなっていますので、お気軽にご来院ください。

ご案内

- 診療内容：精神科、神経科、心療内科、老人内科（認知症専門外来）
- 関連施設：通所リハビリ ふきのとう 居宅介護支援センターうえの
- 診療時間：平日 9:00～12:00
13:30～17:00
土曜 9:00～12:00
- 休診日：日曜、祝祭日
8月13日～8月15日
12月30日～1月 3日



大分県済生会日田病院では、地域の医療機関との連携のため、地域医療連携ネットワークを運用します。

地域医療室 E-mail renkei@saiseikai.hita.oita.jp

TEL.0973-22-8738 FAX.0973-22-8830

■ 地域連携室は、地域の医療機関との緊密な連携を確保し、診療所と病院あるいは病院間での機能分担や機能連携を進め、住民の皆さんが身近な地域で適切な医療を受け入れられるよう、効率的な医療システムの構築に努めています。どうぞよろしくお願いたします。

■ 医療情報連携ネットワーク「ID-Link」

(登録医療機関数 日田市19 玖珠郡4 中津市2) (令和3年度実績:191件)
連携可能項目:処方、注射、検体検査、画像オーダー、文書・レポート類、ノート、簡易サマリ

済生会日田病院での治療経過をより詳細かつ正確に紹介先の医療機関へ伝達できるよう、当院では医療情報連携ネットワーク「ID-Link」を用いた医療情報を円滑かつ緊密に行っています。なお、ご希望の医療機関の方はお申し付けください。



無料又は低額診療のご案内

医療費でお困りの方は、まず、ご相談ください。

済生会日田病院は、社会福祉法人の病院として、社会福祉法第2条第3項に基づき、**経済的な理由によって、必要な医療を受ける機会が制限されることのないように**、医療費の支払いに困っている方を対象に、診療費の自己負担額を減免（無料又は低額診療事業）しています。

●受診を控えたり、受診回数を減らすことのないように、まず、ご相談ください。

医療ソーシャルワーカーが相談に応じ、所定の手続き（面談・所得の確認等）を経て、本制度の適用について決定します。プライバシーは厳守します。

- 対象者例：①市町村県民税非課税世帯の方 ②市町村県民税均等割のみ課税世帯の方
 ③「限度額適用・標準負担額減額認定証」の適用を受けている方
 ④「後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証」の適用を受けている方
 ⑤「就学援助制度」の認定を受けている方
 ⑥低所得者等の生活困難者（世帯収入が生活保護基準の1.5倍までの者）



(例) 日田市在住、70歳、一人暮らしの場合：1ヶ月の生活保護基準の1.5倍は97,800円となります。年金収入等がそれを下回っている場合は当制度の該当となる可能性があります。（但し、生活保護基準は家族構成等により変動します）
 ※上記は一例です。状況によって対象となる場合がありますので、ご相談ください。

利用方法：①から⑤に該当する方は関係機関からの証明書、認定証、通知書等をご提示してください。

⑥の方については、面談にて詳細な状況を確認いたします。

本人または成年以上のご家族等から、診療費減免申請書を提出していただきます。

院内の所定の手続きを経て、減免の可否について決定し、本人または成年以上のご家族等へ通知いたします。

※失業等により一時的に低所得となった場合やDV（配偶者からの暴力）を受け医療費の支払いが出来ない方、保険証が無い方でも外来診療費・入院診療費ともに相談に応じることが可能ですので、どうぞご遠慮なく医療相談員まで声をお掛けください。

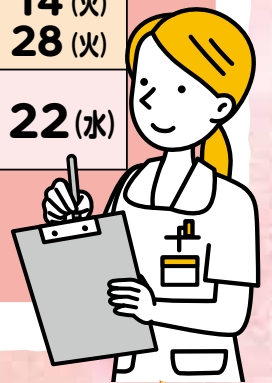
令和4年度 下半期巡回診療事業計画のお知らせ

地区名	時間・場所	令和4年			令和5年		
		10月	11月	12月	1月	2月	3月
東羽田高花	高花公民館 13:45~15:15	11(火)	15(火)	13(火)	10(火)	14(火)	14(火)
		25(火)	29(火)	27(火)	24(火)	28(火)	28(火)
古 後	古後生活改善センター 13:45~15:15	18(火)	22(火)	20(火)	17(火)	21(火)	22(水)

※身体のことでお悩みの方は、お気軽にお申出ください。

※健康保険証、医療受給者証（または高齢受給者証）を持参してください。

※病院の窓口で現金をお支払いいただくのと同様に有料です。



編集後記

長年に渡り独特の文体で「なでしこ」の表紙を飾り、多くのファンに支えられていました西田名誉院長のコラムですが、残念ながら2022年8月のご逝去(享年76歳)に伴い絶筆となってしまいました。2002年4月の当院院長就任から2022年3月までの20年間、ご愛読頂いておりました皆様に感謝を申し上げます。今後は西田名誉院長のコラムには及びませんが、リニューアルされた済生会日田病院広報誌「なでしこ」(巡回通信誌)をご支援賜りますようお願い申し上げます。

社会福祉法人 済生会支部

大分県 済生会 日田病院 広報誌「なでしこ」
 (巡回通信誌) 2022 創刊号 [vol.01]

●誌面に関するお問合せ・情報掲載に関する
 ご依頼については、[総務課内 広報誌「なでしこ」係]まで
 〒877-1292 大分県日田市大字三和643番地の7
 TEL 0973-24-1100 FAX 0973-22-1269